

取扱説明書 家庭用

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

＜ご使用前に＞

- 各製品がそろっていることを確認してください。
- 各製品を十分に洗ってください。
- フタつまみのがたつきなどの不具合がないことを確認してください。

品番：KSF-8A

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
■図記号について			
 禁止	してはいけない内容を表しています。	 必ず行う	必ずお守りいただく内容を表しています。

揚げ物調理の際は次の点を必ずお守りください。

警告

-  **禁止** 鍋16cmは使用しないでください。
*引火して火災の原因になります。
-  **禁止** 調理中は、そばを離れないでください。
*発火して火災の原因になります。
-  **必ず行う** 油量は本体の半分までにしてください。
*多すぎる場合、引火して火災の原因になります。
-  **禁止** 油温は200℃以上にししないでください。
*発火して火災の原因になります。
-  **禁止** フタをしないでください。
*油温が上がり、発火して火災の原因になります。
-  **禁止** 電磁調理器 (IHクッキングヒーターなど) を使用して揚げ物調理をしないでください。
*発火して火災の原因になります。

注意

-  **禁止** 水分の多い食材を入れないでください。
*油がはねて、やけどの原因になります。

警告

-  **禁止** 乳幼児の手の届くところに置いたり、使用したりしないでください。
また、いたずらには十分に注意してください。
*やけどやけがの原因になります。
-  **禁止** 油を使用する際は油温を200℃以上にししないでください。
*発火して火災の原因になります。
-  **禁止** 調理中は、そばを離れないでください。特に揚げ物調理の際は絶対にそばを離れないでください。
(鍋16cmでは揚げ物調理をしないでください。)
*発火して火災の原因になります。

禁止

-  **禁止** 各製品は次の目的以外には使用しないでください。
●フライパン・炒め鍋・鍋・調理
●専用取っ手・鍋専用フタ：サーモス製取っ手のとれるシリーズへの使用
*けがなどの原因になります。
 -  **禁止** 空だきをしないでください。万一、誤って空だきした場合は水などをかけて急冷しないでください。
*やけどや変形の原因になります。
また、ふっ素樹脂塗装の劣化の原因になります。
 -  **禁止** ふちまで水などを満たした状態で加熱しないでください。
*やけどの原因になります。
 -  **必ず行う** 取っ手を取り付けて調理する際は必ず取っ手を持ちながら調理してください。
特に20cm以下のフライパン・鍋で少量を調理する場合はコンロで不安定になります。
取っ手を持ちながら調理してください。
*不安定になり転倒してやけどやけがの原因になります。
 -  **必ず行う** 電磁調理器 (IHクッキングヒーターなど) は熱出力が非常に高いため必ず中出力以下でご使用ください。
*本体の変形・底面の破損の原因になります。
*底面が変形・破損した場合は使用しないでください。電磁調理器 (IHクッキングヒーターなど) の故障の原因になります。
 -  **必ず行う** 長時間加熱する場合は取っ手ははずしてください。
*取っ手が加熱されてやけどやけが、破損や変形の原因になります。
 -  **必ず行う** 加熱調理中はコンロの中央に置いて、炎が底面より外側に出ない・取っ手に当たらないように火力を調整してください。
*取っ手を取り付けて使用していた場合、取っ手がこげて臭気が発生する原因になります。また取っ手が破損してやけどやけがの原因になります。
- (火力・位置の調整)
- 
- 
- 
- 中火 強火禁止 取っ手に火が当たる
-  **禁止** 調理中や調理直後は本体に触れないでください。
*やけどの原因になります。また取っ手やフタつまみも熱くなることがありますので注意してください。
 -  **禁止** 電子レンジに入れないでください。
*スパークして電子レンジが故障する原因になります。
*フタのガラスが破損してけがの原因になります。また変形の原因になります。
*取っ手が破損してやけどやけがの原因になります。
 -  **禁止** ストープの上で使用しないでください。
*取っ手を取り付けて使用していた場合、転倒して内容物がこぼれてやけどやものを汚す原因になります。また熱により取っ手が破損・変形する原因になります。

-  **禁止** 改造・分解・修理は絶対にしないでください。
*故障・事故の原因になります。
(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)

-  **必ず行う** フタつまみのネジに限り、ゆるんだ場合は締め直してください。

-  **必ず行う** 底面に付着した汚れなどはふき取ってください。

-  **必ず行う** 電磁調理器 (IHクッキングヒーターなど) のトッププレートに汚れが焼き付いたり、傷が付いたりする原因になります。
*ガスコンロのSiセンサー (温度センサー) が正常に作動しなくなる原因になります。

-  **禁止** 電磁調理器 (IHクッキングヒーターなど) のトッププレートに載せたまま本体を滑らせる・あおる・落とす・ぶつけるなどしないでください。
*トッププレートに傷が付く原因になります。

-  **必ず行う** 本製品には必ず専用取っ手を使用してください。
*やけどやけがの原因になります。

汁ものを加熱・再加熱する際は次の点を必ずお守りください。

-  **禁止** 強火で一気に加熱しないでください。

-  **必ず行う** 加熱前と加熱中は、よくかき混ぜてください。

-  **必ず行う** *突沸現象 (局部的な急沸とう) により内容物がふき出してやけどの原因になります。また落下や転倒によりやけどやけが、ものを汚す原因になります。

オープンで使用する場合は次の点を必ずお守りください。

-  **必ず行う** 取っ手・フタをはずしてください。
*破損してやけどやけがの原因になります。また変形の原因になります。

-  **必ず行う** 温度設定は220℃までにしてください。

-  **必ず行う** *ふっ素樹脂塗装の劣化の原因になります。また、ふっ素樹脂塗装からガスが発生して体調不良の原因になります。

-  **禁止** 落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。
*けがや破損の原因になります。

専用取っ手

-  **禁止** 取っ手にふくれ・焼けこげ・ひび割れなど異常が発生した場合は使用しないでください。
*作動不良や破損してやけどやけがの原因になります。

-  **必ず行う** 持ち運ぶ際は確実にロックされていること、本体に正しく取り付けられていることを確認してください。
*落下して内容物がこぼれてやけどやけがの原因になります。

-  **禁止** 調理中や調理直後はクリップに触れないでください。
*やけどの原因になります。また取っ手全体が熱くなることがありますので注意してください。

-  **必ず行う** 取っ手の着脱操作を行う際は平らな場所で行ってください。
*やけどやけがの原因になります。

-  **禁止** 火気の近くに置かないでください。
*取っ手が破損する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。

鍋専用フタ

フタのガラスは耐熱ガラスではありません。次の点を必ずお守りください。

-  **禁止** 火の近くや熱くなったコンロなどの上に置いたり、急激に冷却したりしないでください。
*破損して破片が鋭利なけが、または細片となり、激しく飛散してけがの原因になります。

-  **禁止** 落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えたり、ガラスに傷を付けたりしないでください。
*破損して破片が鋭利なけが、または細片となり、激しく飛散してけがの原因になります。

-  **禁止** 本体に片掛け (ずらして使用) はしないでください。
*部分加熱や直火があたることにより、破損して破片が鋭利なけが、または細片となり、激しく飛散してけがの原因になります。

-  **禁止** お手入れの際は研磨剤入りタワシ・金属タワシ・クレンザーなどは使用しないでください。
*ガラスに傷が付き、破損して破片が鋭利なけが、または細片となり、激しく飛散してけがの原因になります。

-  **必ず行う** フタのすきまから蒸気が出る場合がありますので注意してください。
*調理によって蒸気が出て、やけどの原因になります。

-  **必ず行う** 調理後、本体からは必ず際に表面に付いた水滴がたれますので注意してください。
*やけどやものを汚す原因になります。

-  **禁止** 調理中や調理直後は、フタつまみ以外に触れないでください。
*やけどの原因になります。またフタつまみも熱くなることがありますので注意してください。

使用上のお願い

- ガスコンロの形状によってはコンロの上で傾いたり、落下したりすることがありますので、コンロに載せて安定性を確認してから使用してください。
- 塗装は食品衛生法に適合しており、万一、使用中にはがれて体内に入っても自然に排出されますのでご安心ください。
- 端部の鋭利な部分に注意してください。
- ひび割れ・欠け・ふくれなど異常が発生した場合は使用しないでください。
*けがの原因になります。
- 冷凍庫に入れないでください。

製品を長くお使いいただくために

- 調理は中火（炎の先が底面に届く程度）以下で行ってください。
*強火で加熱するとふっ素樹脂塗装のはがれや取っ手の破損の原因になります。
- 金属製の調理器具は使用しないでください。
*ふっ素樹脂塗装の傷やはがれの原因になります。
- 酢など酸性のもの、重曹などアルカリ性のものの使用は、なるべく避けてください。使用した場合は速やかに洗浄してください。
*腐食の原因になります。
- 炒め物や焼き物を調理する場合は必ず油をひいてください。
- 調理した料理を長時間（目安：一昼夜以上）本体に入れたまま放置しないでください。また塩分や酸などを含んだ汚れを付着させたまま放置しないでください。
*ふっ素樹脂塗装のはがれや腐食の原因になります。
- 本体の中で材料を刻んだりしないでください。
*ふっ素樹脂塗装の傷やはがれの原因になります。

お手入れ

- 初めて使用する際は、よく洗ってください。
- お手入れの際は取っ手を取りはずしてください。
- 金属タワシ・研磨剤入りスポンジ・アルカリ性洗剤・クレンザー・漂白剤などは使用しないでください。
*さびや傷、塗装のはがれなどの原因になります。
- ご使用後は、スポンジに食器用中性洗剤を付けてきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所を避けて保管してください。
- つけ洗いは、しないでください。
*故障の原因になります。またさびや変色、塗装損傷などの原因になります。

フライパン・炒め鍋・鍋

- ご使用後は、すぐに水などをかけて急冷しないでください。
*やけどや変形の原因になります。また、ふっ素樹脂塗装の劣化の原因になります。
- ご使用後は、ある程度冷めからスポンジに食器用中性洗剤を付けてきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
*洗い残しは、こびり付きの原因になります。
- 熱湯や水に長時間つけ置きしないでください。
*変色・塗装損傷の原因になります。
- こげ付きなどを落とす際は金属製の硬いものは使用しないでください。
*さびや傷、ふっ素樹脂塗装のはがれの原因になります。

食器洗浄機を使用する際は次の点をお守りください。

- 中性洗剤を使用してください。
- 食器洗浄機および洗剤の取扱説明書をご確認いただき、注意表示に従ってください。

専用取っ手・鍋専用フタ

- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*変形・破損、塗装のはがれの原因になります。
- 煮沸は、しないでください。
*変形・変色の原因になります。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤル ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地 **サーモス株式会社** お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら
<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせ内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら
<https://www.thermos.jp/support/faq/>

サーモス製品に関する、よくあるお問い合わせについてホームページでご紹介しています。上記アドレスをご覧ください。

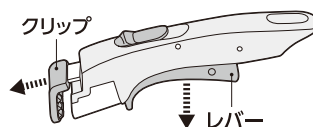
取っ手の使い方

ロックを解除する

ボタンを矢印の方向にスライドしたまま下方向に押して解除します。

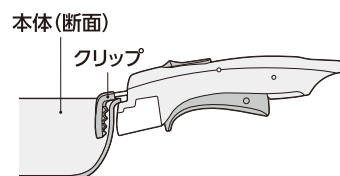


※レバーが下がると同時にクリップが開く構造です。レバーが手などで押さえられていると、クリップが開きません。

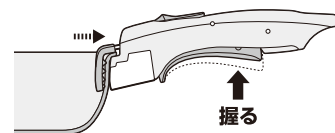


本体に取り付ける（ロックする）

- ①ロックを解除した状態で、本体のフチをクリップではさみます。



- ②レバーを握り、取っ手内側に押し込んで取り付けます。「カチッカチツ」と音がしますので、音がしなくなるまでしっかり握ってください。



①確認

取っ手を取り付けた後は本体とクリップにすきまがないことを確認してください。

